

本城っ子の風



■ 9年目を迎えた学校関係者評価委員会！

第1回学校関係者評価委員会を7日（火）に実施しました。この委員会は、平成19年度より毎年3回実施され、学校外部の方からの御意見等を伺い、「本城小・中学校の教育活動の質の向上を図り、子ども一人一人の健やかな成長を目指していくこと」「学校の説明責任の明確化」「地域ぐるみの教育の推進」を目的としています。今回は、学校経営方針等を説明した後、具体的な教育活動についての質疑応答、協議の時間を設け、学校評価に関する年間計画を策定しました。本委員会の委員（8名）は、下表の方々です。

委員長	丸山 隆照
副委員長	山崎美佐子
書記	吉田日出子
委員	水元昌夫 分田 勇 河野幸子 横山重人 牧野秀年

（敬称略）

■ 保育園生とのきゅうりちぎり

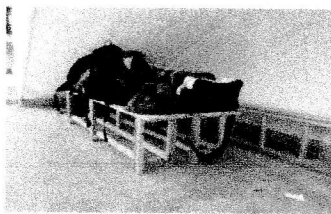
5月31日（火）に 5年生が上篠原保育園の園児15名と共同で本田さん宅のきゅうりちぎりをしました。5年生一人一人が園児とペアを組みました。5年生が、園児の手を引いたり、ちぎるのを手伝ったりとなごやかな風景がたくさん見られました。園児のお世話が大変上手でした。



その後、5年生は、きゅうりを使った料理を作ってくれました。試食でいただきましたが、大変おいしかったです。

■ 手作りのベンチ贈呈

青少協会長の鎌田さんが本校野球部のために、荷物を置くためのベンチを作ってくださいました。



材料費もすべてご自分で出してくださいました。立派なベンチが2つも贈呈され、野球部の子どもたちは大喜びでした。

■ マルチはり

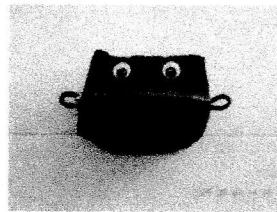
1年生の井黒君のお祖父様・お祖母様が本校の芋畑にマルチをかけてくださいました。重機を鹿児島から運んでの大仕事でした。



本当に有り難いです。

■ ものづくりマイスターによる出前授業

6月3日（金）に宮崎市にある職業能力開発センターから派遣された和裁のプロが6名来校し、5・6年生の目玉財布づくりを指導してくださいました。子どもたちは、手縫いで必死に縫っていました。全員がかわいい財布を完成させました。



■ 宮崎日日新聞「若い目」に咲妃さんの作文も掲載！

下級生引つ張る

本城小6年 田中 咲妃

「新入生、入場」。流れた音楽と共に新入生が入ってきます。この日は入学式、かわいい1年生が入学してくる日です。今年の新入生は私が知っているなかで、一番少ない人数です。でも、その事に負けることなく元気が良い1年生でした。

入学式で一番きん張したの
は私たちではなく、入学してきた新入生の方だと思います。かんげいの言葉の最後の方で言った、「分らないこと
は、私たちがいつでもやさしく教えますので、きいてくださいね」という言葉を守れるようにしたいです。

1年生は、また学校も始まったばかりで、分らないことがたくさんあると思います。そのせいで不安になる子どももいるかもしれませんが、もし、そういう子がいたら少しでもその不安なところをママやがなくなるように努めたいです。これからは、最高学年として学校をより良いものにして、下級生を引つ張っていきたいです。



（串間市）

（7月の学校行事予定）

- 3日（日） 参観日・2校PTAバレー大会
- 21日（木） 終業式
- 22日（金）～8月28日（日） 夏休み